

## EA115MM-5A(ハンドスプレー)取扱説明書

このたびは、当商品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。  
製品を安全にご使用頂く為にも、取扱説明書をよくお読み頂きますようお願い申し上げます。

### ●仕様

- タンク材質…ポリエチレン
- ノズル材質…真鍮
- タンク容量…11.4L
- ノズル長…610mm
- ホース長…914mm



### 警告

- ・圧力のかかったスプレーを、直射日光にさらさないで下さい。
- ・使用后、タンク内に溶剤を入れたままにしないで下さい。



### 注意

- ・スプレー時は、常に保護メガネ・手袋・長袖シャツ・ズボンと足カバーを着用して下さい。
- ・圧力をかけたまま、ポンプを外さないで下さい。
- ・ポンプ作業時・ポンプ解除時などは、タンクの上に顔や体を置かないで下さい。  
(ポンプや溶剤が顔にかかる危険があります)
- ・オリジナルポンプ以外の手段で、ポンプに圧力をかけないで下さい。
- ・本体を、加工・分解・修理しないで下さい。
- ・可燃性物質、揮発性物質、アルカリ性、酸性等の腐食や危険を伴う物を入れて使用しないで下さい。
- ・必ず充填前には、化学物質のラベルを読み、スプレー使用に危険性がないか確認して下さい。

### ●各部の名称



### ●使用前に…

- 1.タンクに取付けたナットがしっかりと締まっているか確認して下さい。
- 2.ホースにひび割れ・損傷・劣化が無い点検し、異常のある時は交換して下さい。
- 3.ポンプハンドルを外し、タンクの内外・上底部に、異常がないかどうかを確認して下さい。  
何らかの欠陥箇所がある時は、タンク破裂の危険があるので、使用しないで下さい。
- 4.漏れ部分に、ツギアテ補修を行わないで下さい。破裂の危険性と人身事故の危険があります

(以下の充填、加圧・スプレー点検は水を使用して行って下さい)

- 1.ポンプハンドルを10～20回上下させて、漏れを点検します。
- 2.シャットオフハンドル部分を体から離し、ハンドルを握ります。  
ノズルに詰まりがないかを確認します。
- 3.点検が良好な時は、圧力を解除しタンクを空にしてから次の作業に移って下さい。

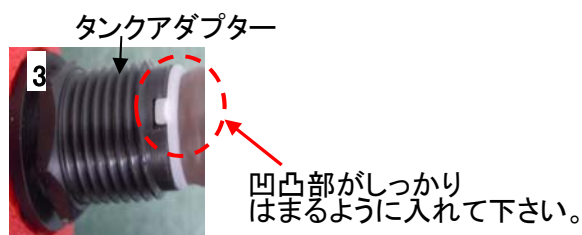
### ●ホースをタンクに取り付ける



- 1.白チューブがホースアダプターと接続しているかを確認します。



- 2.白チューブをタンクの中に 入れます。  
タンクの底に付くように入れます。



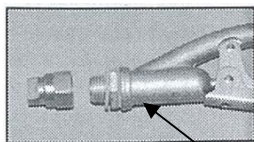
- 3.タンクアダプターと茶色ホースの凹凸を しっかり合わせます。



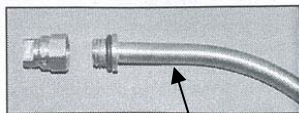
- 4.最後にナットをきつく締めます。

## ●ノズルの取付け

ノズルはシャットオフハンドルか延長ノズルに取り付けてください。



シャットオフハンドル



延長ノズル

## ●充填

- 1.タンクカバーを反時計方向に回して外します。
- 2.化学薬品のラベル安全警告をよく読み準備します。
- 3.溶剤をタンクに入れます。目盛以上に入れないで下さい。  
入れ過ぎると適正なポンプ操作ができなくなります。
- 4.ポンプに汚れ等がついていない事を確認し、タンクカバーを戻してしっかり締めます。

## ●加圧・スプレー作業



**注意：スプレー時は、常に保護メガネ・手袋・長袖シャツ・ズボンや足カバー等を着用して下さい。**



- 1.ポンプハンドルを押し込み、時計方向へカチッと音がするまで回しハンドルをロックします。  
〔ロックを解除する時はポンプハンドルを押し込みながら1/4反時計方向に回して下さい。〕

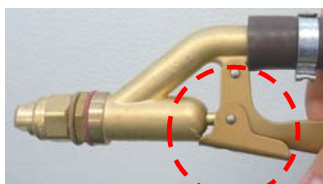


- 2.抵抗を感じるまでポンプハンドルを上下させます。

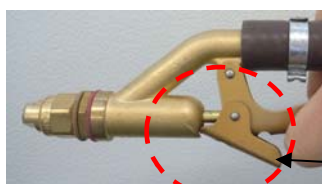


- 3.加圧後、ハンドルをロックし、スプレーしてください。  
スプレーの強さを維持するには手順1～3を繰り返して下さい。

## ●シャットオフハンドルについて



シャットオフハンドルを握り、ロックを掛けます。



ロック

ロックをする事により、手を離しても吐出が可能となります。

## ●圧力解除



圧力を解除するにはエアーが完全に無くなるまでバルブを引っ張るか、ゆっくりと反時計方向に回して下さい。

## ●メンテナンス

- ・水だけでタンクをすすぎ、一度タンクを空にして、再び水を入れます。
- ・いっぱいになったらポンプハンドルを8～10回上下させ、加圧します。
- ・シャットオフハンドルを握り、ノズル内を洗浄します。
- ・圧力を解除し(上記参照)、タンクを空にし、タンクカバーを開けます。
- ・タンクを上下逆さまにし、ポンプと一緒に充分乾燥させて下さい。
- ・定期的にポンプロッドへオイルを10～12滴注して下さい。(下記参照)



ポンプハンドルを上げ、根元へ注油



改造はしないで下さい。

- ・本機の寿命を著しく損ねる場合があります。
- ・ご使用者が怪我をする場合があります。
- ・作業工程に支障を来たす場合があります。

株式会社 エスコ

本社 / 〒550-0012 大阪市西区立売堀3-8-14

TEL: (06)6532-6226 FAX: (06)6541-0929